



伊東ひであきは、 人とペットの共生 を目指して、日々活動しております。

特に「動物福祉」動物の立場で動物に接し、「国際的動物福祉の基本(五つの自由)」が動物が幸せに暮らすための基本だと考えております。



「動物愛護」とは

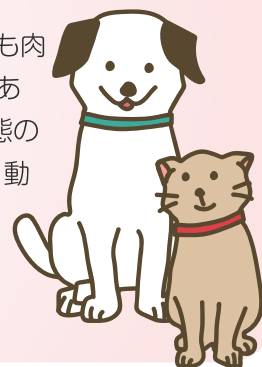
「動物を愛し、護る」という気持ちを指す、人間を主体とした考え方。「すべての人が『動物は命あるもの』であることを認識し、みだりに動物を虐待することのないようにするのみでなく、人間と動物がともに生きていける社会を目指し、動物の習性をよく知ったうえで適正に取り扱うよう動物愛護法では定めています。」

飼い主としての責任や、家庭動物、展示動物、畜産動物、実験動物のそれぞれについても、動物の健康と安全を確保するとともに、動物による人への危害や迷惑を防止するための飼養 および 保管等に関する基準を指します。

「動物福祉」とは

「動物がよりよく生きる、幸福な状態」を指す言葉。

具体的には、動物が精神的にも肉体的にも十分健康で、幸福であり、環境にも調和している状態のことを言います。動物福祉は、動物主体の考え方です。



国際的動物福祉の基本(五つの自由)

飢えと渇きからの自由

・その動物にとって適切かつ栄養的に十分な食物が与えられている ・きれいな水をいつでも飲めるようになっている

不快からの自由

・風雪雨や炎天下を避けられる環境が与えられている ・清潔に危険物のないリラックスできる環境である
・温湿度など、その動物にとって適切な環境下で飼育されている

痛み・負傷・病気からの自由

・怪我をするような危険物のある環境にいない ・病気になるようにふだんから健康管理や予防をしている
・痛み、外傷あるいは疾病の兆候があれば、十分な獣医師医療が施される

本来の行動がとれる自由

・動物が本来の(正常な)行動を表現するための十分な空間 ・適切な環境が与えられている
・動物がその習性に応じて、群れあるいは単独で飼育されている

恐怖・抑圧からの自由

・精神的苦痛、過度なストレスとなる恐怖や不安を与えていない
・上記のような場合は原因を確認し、的確な対応が取れている



伊東ひであき プロフィール

昭和35年8月20日生まれ日野市多摩平三丁目在住・静岡県磐田市出身
 《家族》妻(六小・四中卒)うさぎのびょういんjoyjoy院長・子二人の4人家族
 《経歴》麻布大学獣医学部卒・農業会社の研究所(毒性試験研究員)・医療器械販売営業・元議員秘書・
 多摩平三丁目南自治会会長・日野市立第六小学校地域防災会・日野市立第四中学校青少年育成会
 日野市消防団第三分団第三部班長、その他各種団体でボランティア活動しております。

発行者: 伊東ひであき事務所
 発行元: 日野市多摩平3-16-12
 TEL: 042-843-3688
 FAX: 042-843-3691
 E-mail: pokohideito3471@gmail.com

令和5年 第4回定例会 一般質問

ペット防災について質問致しました。

日野市では「**ペットを飼っているから避難できない**」ということで自宅にとどまり、災害に巻き込まれて命を失わせることがあっては絶対にならない。

**ペット防災は
人命救助**

そのためには、ペットの飼い主の方に
ペットと一緒に避難してもらうことが重要。

実現するには

避難所にペットと安心して過ごせる
環境を整備することが必要。

私は、ペットと一緒に過ごせる避難、同伴避難を以前より求めています。

令和6年 第1回定例会 一般質問

1 保護猫対策の評価～中間報告～

猫保護ボランティアさんたちの頑張りもあり、日野市内では市の政策であるどうぶつ基金「さくらねこ事業 行政枠」、東京都補助金「地域における動物の相談支援体制の整備事業」の効果が出始めているのではないのでしょうか。

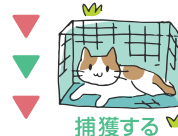
最終的な判断には事業終了後の事業検証が必要ですが、明らかに野良猫の減少に繋がり、猫による被害も減っていきと思われます。

日野市内保護猫数 (単位:匹)

	2022年	2023年	増減	増減割合	対象	期間
TNR数	63	39	-24	-38%	2団体	4月～12月
捕獲数	176	128	-48	-27%	2団体	年間
子猫捕獲数	72	53	-19	-26%	2団体	年間
譲渡数	125	86	-39	-31%	1団体	4月～12月

- TNR数減少 ⇒ 避妊去勢していない猫の減少 ⇒ 野良猫の減少が考えられる。
- 捕獲数の減少 ⇒ 野良猫の減少が考えられる。
- 子猫数の減少 ⇒ 出産できる野良猫の減少考えられる。⇒ 野良猫の減少につながる。
- 譲渡数の減少 ⇒ 子猫の捕獲数減少や全体捕獲数の減少により、譲渡に向けた猫の減少。

TRAP



捕獲する

NEUTER



避妊去勢手術

RETURN



元の居場所に戻す

TNRとは

猫を捕獲して避妊・去勢手術を施し元の場所に戻すこと。

TNRにより野良猫の繁殖が減少し、野良猫の数も減少し、野良猫被害の減少。環境改善に繋がります。



動物基金「さくらねこ事業」行政枠

去勢・避妊手術・ワクチン・ノミ除け薬無料

東京都全額補助の事業
地域における動物の相談体制の整備事業

去勢・避妊手術・
譲渡に至るまでの手術代5万円まで補助

2 日野市内うさぎ遺棄事案について ～動物遺棄は犯罪です～

日野市内大坂上1丁目付近でここ3年間にうさぎの遺棄と思われる事例が発生しています。2021年6月1羽、2023年9月3羽(松次郎・梅太郎・竹美保護後、妊娠して7羽出産)、2024年2月1日にも1羽(ミトン)が、ある一定範囲でうさぎの遺棄(うさぎを捨てる行為)と思われる事案が発生しています。ある一定範囲近くの場所で複数個体の発見があり、多頭飼育崩壊やブリーダーによる遺棄の可能性が高いと思われます。

動物の愛護及び管理に関する法律44条3項に

- ・愛護動物をみだりに殺したり傷つけた者
→5年以下の懲役または500万円以下の罰金過料が課せられます。
- ・愛護動物に対し、みだりに身体に外傷を生ずるおそれのある暴行を加える、またはそのおそれのある行為をさせる、えさや水を与えずに酷使する等により衰弱させるなど虐待を行った者
→1年以下の懲役または100万円以下の罰金となります。
- ・愛護動物を遺棄した者
→1年以下の懲役または100万円以下の罰金となります。⇒ **動物の遺棄は犯罪です。**



3 ペット防災能登半島地震の事例から

同行避難の徹底を。市内20余りの動物病院を災害時に被災動物の受入を。ペット相談窓口設置を。